

大平町 地域協議会だより

最終号

まちづくりは “共に、～”自ら、

大平町地域協議会
副会長

赤澤 美智子



私達の住む栃木市は、三度の合併を経て大きくなりました。合併は「大きくすると同時に小さくすること」と云われますが、スケールメリットを得て大きくなった分、今後一層小さくすることの意味が問われます。

「小さくすること」とは、そこに住む地域の暮らしが守られ、丁寧なまちづくりが行われること・地域ならではの特色ある取り組みが進められること・そして、そこにこそ私達地域住民一人ひとりのまちづくりへの意識が求められるのだと考えます。

まちづくりは、物的整備だけでなく、まちを動かす仕組みや意識を含む概念です。どんなまちに住みたいか、どんなまちにしたいか、誰もが誇れるふるさとに思いを巡らすことか

終わるにあたって

大平町地域協議会
会長

柴田 保男



昭和の大合併から半世紀経ち、大平町も完成度の高い町になったと内外から評価され、町民もまた誇りを持って様々な参画や参加を行える町を共に築いてきたのでした。

しかし国や地方の財政の負債残高が累積し歯止めが利かない状況になり、一挙に全国的な激流となつて平成の大合併が行われたことは周知のとおりです。財政的基盤を強固にし、行政機構の効率化と予算の合理的集中的投資を可能にし、国からの権限委譲を促すことが合併の基本的な理由でした。

けれども市や町は個々の永い歴史に裏付けられたところと姿を持っています。喪失感に覆われるようなことがあつては住民に背くものとなつてしまいます。自治体が住民や行政の予測を超える規模になることによつ

て生まれる不安や迷いや、不満・痛みを少しでも和らげ、問題点に対応できるように三度の合併を繰り返すなかで、市民と行政の橋渡し役として地域協議会の営みがあったのです。新生栃木市独自の試みに、市担当も私たち市民側の協議会委員も常に責任感と未成熟感の重圧のなかの日々でした。

先進地の状況を見ても、この大平町にどのように具体化し発展させられるのかはむしろこれから懸かっているといえるでしょう。私たちが行ってきたこの五年間の役目は、曲がりなりにも務めを果たし終えることができました。

市民とそれを代理する議会、市民生活を守るために在る行政とが、遊離することがないようこころすべき時と考えます。

感謝

らまちづくりは始まるのだと思います。

幸い、ここ大平では、熱意ある多くの人達が多様な地域活動に取り組んでいます。よりよいまちを目指して思いを一つにし、知恵と力を結集するなら、そのヘッドワーク・フットワーク・ネットワークで、活気ある豊かなまちへと、道筋が拓かれると信じています。

合併から五年、新しいステージを迎えた協働のまちづくりが始まろうとしています。先ず私達住民が、“共に、～”自らの意識を持ち、焦らず、諦めず、そして力まず歩みを進め、協働による小さな自治の取り組みが、しっかりとこの地に根付くよう願っています。

大平町地域協議会だより —最終号—

発行 大平町地域協議会研究会

〒329-4492 栃木市大平町富田558番地
大平総合支所地域まちづくり課
(電話) 0282-43-9205 (FAX) 0282-43-8818
(E-mail) o-chiiki@city.tochigi.lg.jp



H22.7 第1回大平町地域協議会



H22.11 視察研修
(長野県上田市・新潟県上越市)



地域協議会での様子



H25.4 委嘱状交付式
新委員就任



H26.9 地域自治交流会
各班に分かれての意見交換

大平町地域協議会 活動記

これまでの あゆみ

- 平成22年 7月 平成22年度第1回大平町地域協議会開催
- 平成22年11月 第1回視察研修実施(長野県上田市・新潟県上越市)
- 平成23年 7月 意見書提出・地域協議会交流会開催
- 平成24年 2月 大平町地域協議会研究会設立準備会
- 平成24年 3月 大平町地域協議会研究会設立総会及び定期総会開催
- 平成24年 9月 意見書提出・地域自治交流会開催
- 平成25年 4月 委嘱状交付式・新委員就任
- 平成25年 8月 意見書提出・地域自治交流会開催
- 平成25年11月 第2回視察研修実施(茨城県日立市・福島県いわき市)
- 平成26年 9月 意見書提出・地域自治交流会開催
- 平成27年 3月 感謝状贈呈式及び地域まちづくり講演会
平成26年度第8回大平町地域協議会、大平町地域協議会研究会
解散総会開催



H25.8 地域自治交流会
会長より市長へ意見書提出



H26.7 研究会活動(市民生活班)
大平地域内各小中学校との懇談



H25.11 視察研修
(茨城県日立市・福島県いわき市)

感謝状贈呈式



H27.3 感謝状贈呈式
市長より感謝状贈呈



H26.7 研究会活動(まちづくり班)
太平山現地視察トレッキング